

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1 DP4	DP2 DP5	DP3 DP6
	看護の統合と実践				担当教員	専任(基幹)教員		
	看護の再構築							
履修学年	3年	履修学期	前期	単位数	2	時間数	30	
授業目標	<p>1. 学生自身の実習体験から、これからの唐津市を考え、地域づくりのネットワークの中の一員としてどのようなことができるか創造する。</p> <p>2. 専門職である看護師として、地域の一員としての役割を表現する。</p>							
回	学習内容					方法	担当教員	
1	1) パフォーマンス課題の説明と課題発見 各実習の体験から、地域の暮らしにおける課題を見出す					講義	専任(基幹)教員	
2~12	<p>2) パフォーマンス課題「住み慣れた地域で安全に安心して暮らすための地域づくり」を創造する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各領域の事例に対して、テーマに沿ってグループで取り組む</li> </ul> <p>(1) 成人・老年看護学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「在宅で看取るための地域づくり」</li> <li>・「軽度認知症高齢者の独居暮らしを支える」</li> </ul> <p>(2) 小児・母性看護学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「育児不安をなくす」</li> </ul> <p>(3) 精神看護学実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「精神包括支援プログラム」</li> </ul>					講義 演習		
13~15	3) パフォーマンス課題発表 テーマについて、グループで取り組み創造したことを発表する					演習		
評価規準 評価方法	<p>課題・レポート 100点</p> <p>パフォーマンス課題40点 / レポート60点</p>							
テキストおよび 参考文献	資料							
履修上の注意 点	<p>「人と暮らしの看護」「健康支援と社会保障」「地域・在宅看護論」「健康支援論」でまとめた学習成果物と各領域の実習ファイルを準備して学習に臨む。</p>							